

2022 年患者会アンケート結果報告

本報告書は 5 年毎に NPO 法人兵庫県腎友会（以下兵腎協と呼ぶ）内の患者会の代表幹事を対象に「患者会についての実態調査」を実施するものである。

目的は次の通りである。

1. 患者会の実態を把握し、課題を明確にし、兵腎協の今後の活動方針策定に寄与させる。
2. 代表幹事においては、他の患者会の実態を知り、自患者会の運営等に資する

前回（2017 年）と大きな違いは 2020 年 1 月からのコロナウイルスの感染問題で大幅に活動が制限されたことに配慮が必要である。

協力患者会数は次の通り

ブロック名	患者会数	提出施設	回収率
阪神ブロック	34 施設	21 施設	62%
神戸ブロック	34 施設	25 施設	74%
東播ブロック	23 施設	13 施設	57%
丹播ブロック	7 施設	6 施設	86%
淡路ブロック	6 施設	4 施設	67%
西播ブロック	14 施設	13 施設	93%
合計	118 施設	82 施設	69%

2023 年 4 月

NPO 法人兵庫県腎友会

組織委員会

目次

【表紙】2022年患者会アンケート結果報告	1
1. 会費に関する項目(質問 No.1, 12, 22, 23, 41)	3
2. 役員人事について(質問 No.2, 3, 4, 37, 38, 39, 40)	4
3. 患者会の運営について(質問 No.5, 6, 7, 8, 9, 10, 11)	6
4. 慶弔見舞金に関する項目(質問 No.13, 14, 15, 16, 17, 18, 19)	7
5. 入会勧誘について(質問 No.20, 21, 24)	9
6. 病院、透析施設との関係に関する項目(質問 No.26, 27, 28, 29, 30)	10
7. 会員との関係(質問 No.31, 32, 35)	12
8. 将来の課題について(質問 No.46, 47)	12
9. その他	13
10. データ集	15

1. 会費に関する項目(質問 No.1, 12, 22, 23, 41)

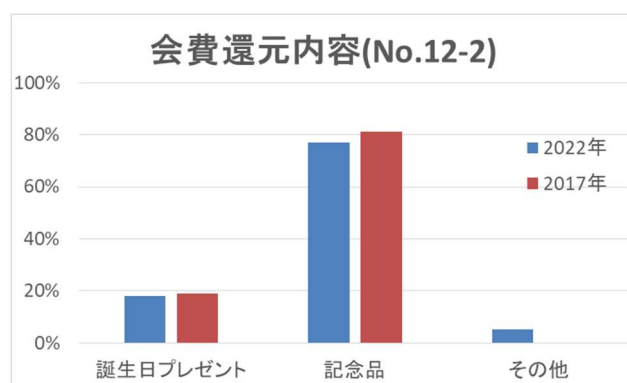
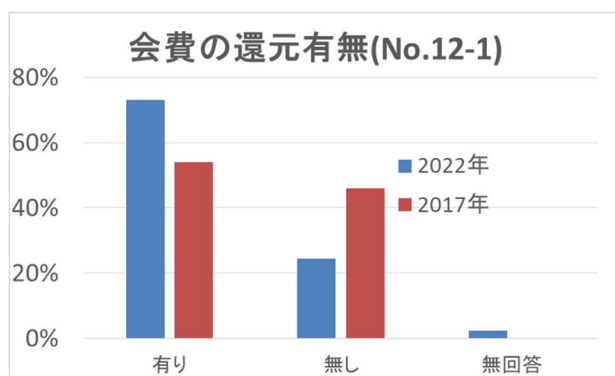
(ア) 会費の金額について



前回(2017年調査)と同じで月1000円が大半である。前回よりその比率が52%→60%と更に上がったのは硬貨での振り込み手数料が上がったことの影響があったかもしれない。

(イ) 会費の還元について

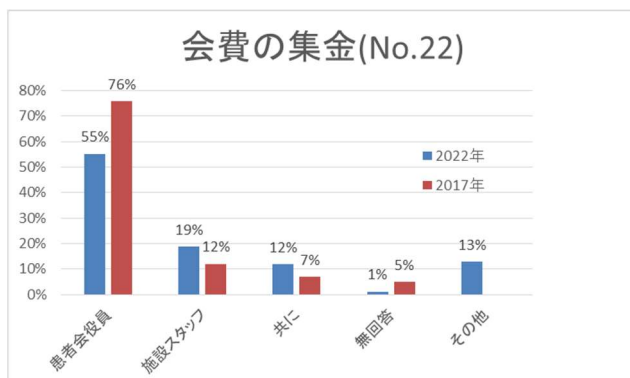
前回に比べ会費の還元が多くなっているのはコロナ禍で行事が行われず、会費の還元をしたものと思われる。



還元方法は記念品等を贈ることで実施していて、具体的な会費償還方法のアイデアは次の通り

- ・食事会補助、行けない方へおみやげ
- ・新年会の参加費
- ・インフルエンザ費用・マスクの配付
- ・バス旅行などに1回1000円の補助
- ・腎友会行事参加のとき補助
- ・会費の補助(数年に1度)
- ・総会時にビンゴゲームなど
- ・食事会補助、お年賀等

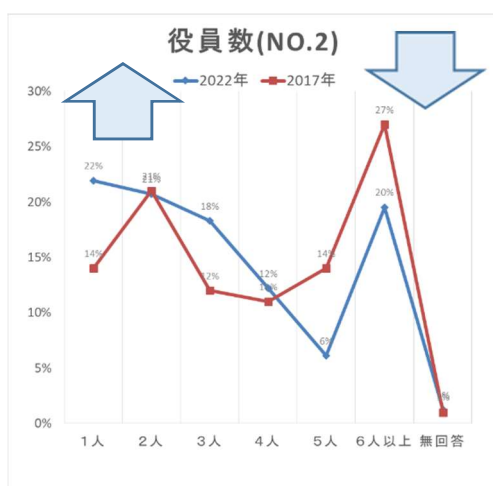
(ウ) 会費の集金について



会費の集金は大半の55%が患者会の幹事さんに依存しているが、前回に比べるとその比率が76%から55%に下り、病院スタッフにお願いする比率が12%から19%に高くなってきている。これは幹事の高齢化に施設側の配慮があるのかもしれない。

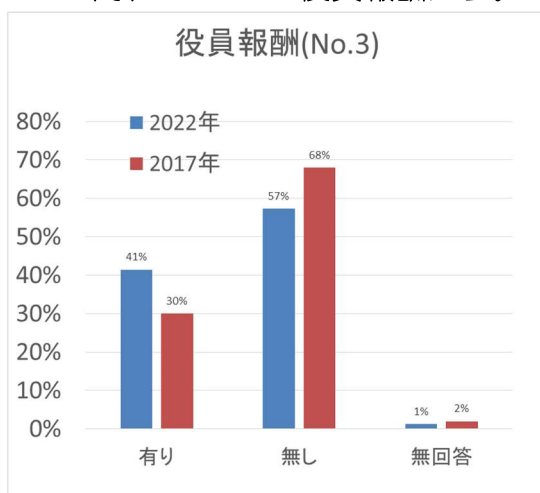
2. 役員人事について(質問 No.2, 3, 4, 37, 38, 39, 40)

(エ) 役員人数



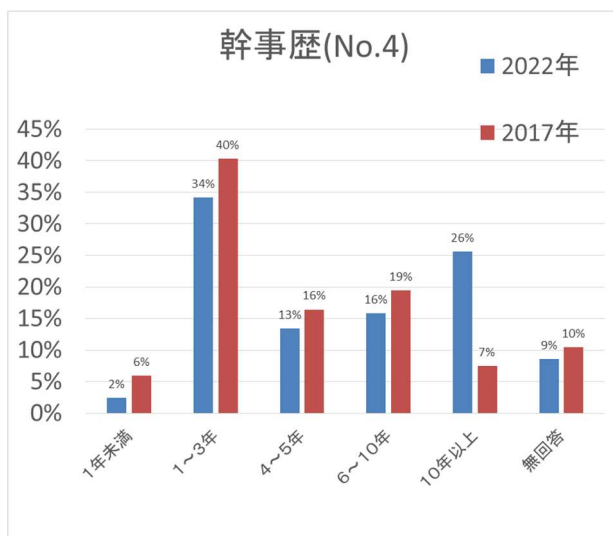
前回と比較して役員1人から4人の患者会は増加し、役員5人から6人以上の患者会は減少している。すなわち、患者会役員のなり手が減少し、結果、全体として減少していると思われる。

(オ) 役員報酬について

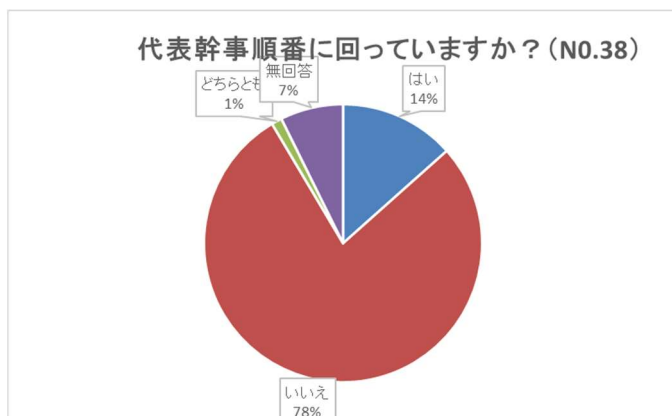


役員報酬を出さない患者会は大半ではあるが、前回と比較して役員報酬を出す患者会が30%から41%に増加している。これは役員減少の歯止めの策か。

(カ) 代表幹事歴について

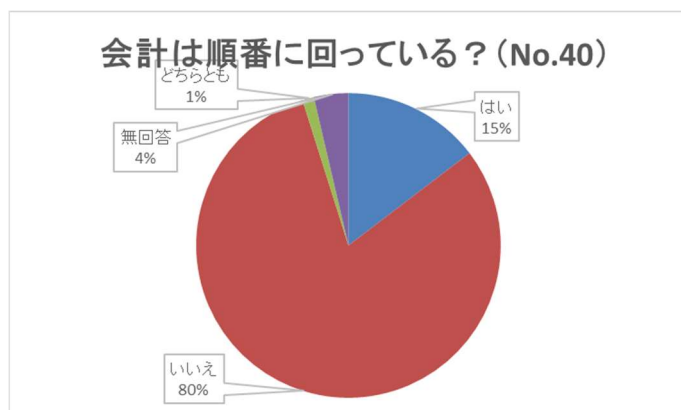


前回と比較して10年以上代表幹事をしている比率が7%から26%へと大幅に増回している。会員の高齢化が進んで代表幹事のなり手がなく、人事の滞留が進んでいるものと思われる。



代表幹事が順番に回っていないという回答が78%で、大半の患者会では人事の滞留が進んでいる。

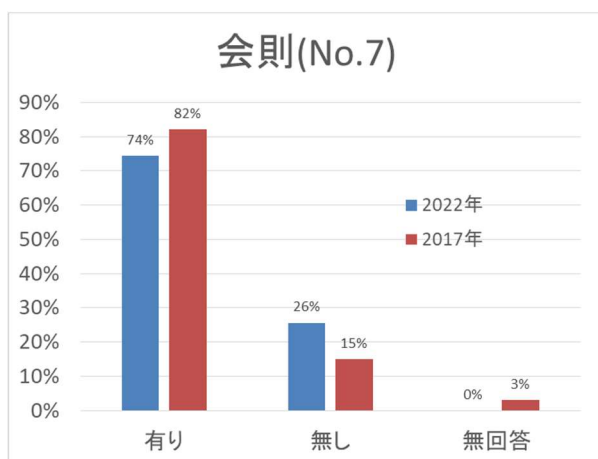
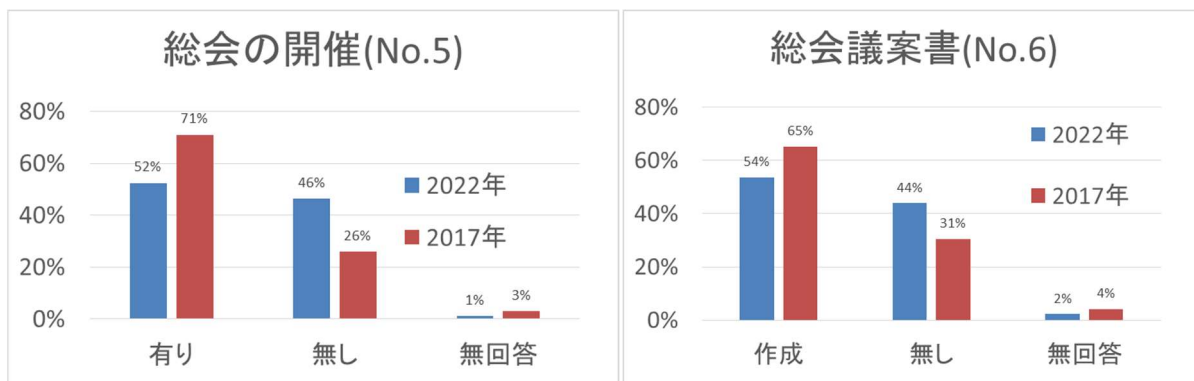
(キ) 会計幹事について



会計幹事についても「なり手がなく」(49%)従って「順番に回っていない」(80%)のが現実である。代表幹事と同様な課題が見える。

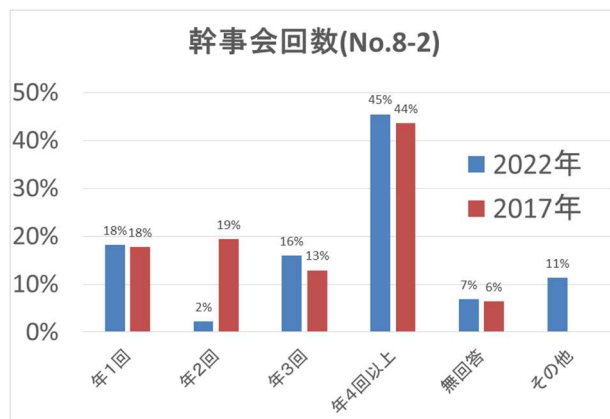
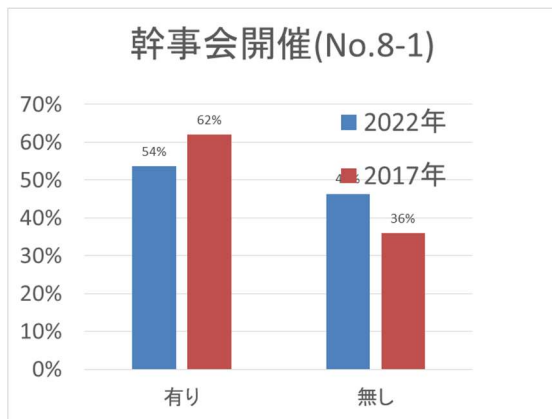
3. 患者会の運営について(質問 No.5, 6, 7, 8, 9, 10, 11)

コロナ禍の影響で前回より開催が減った(71%→57%)。その影響で議案書作成も減った可能性があるか。(65%→54%)



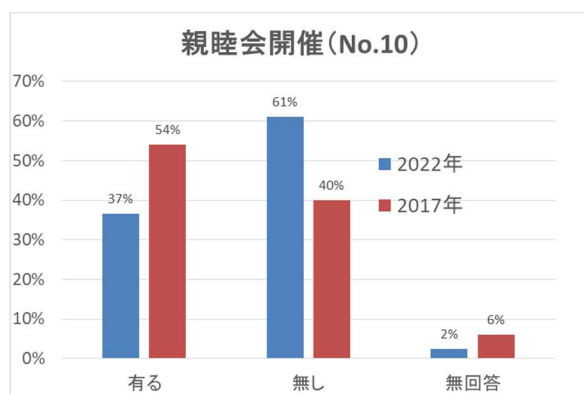
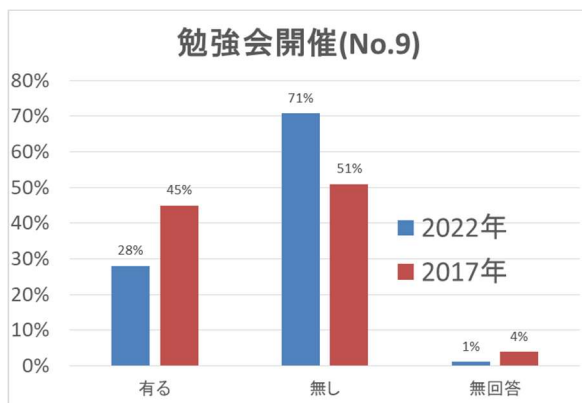
前回調査と比較すると会則を持っている患者会が 82%から 74%に下がっている。22 年度では 26%の患者会が会則を持っていない。兵腎協で基本的な会則のひな型を作成し、個別に指導が必要である。

54%の患者会では幹事会を開催しており、更にその 45%は 4 回以上の開催をしている。

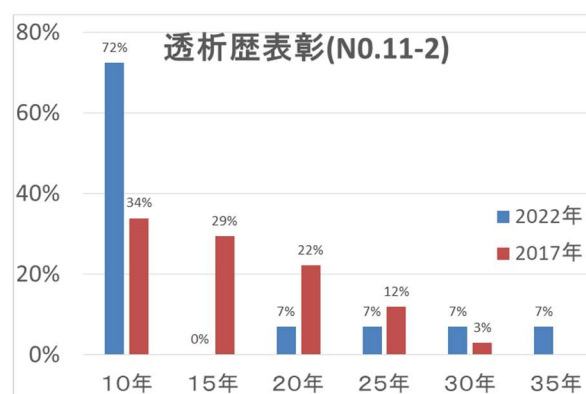
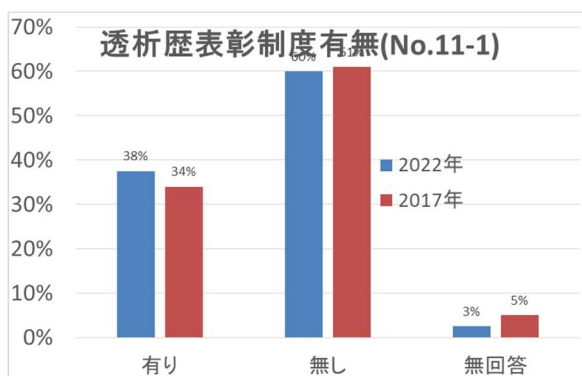


行事については前回比減少しているが、これはコロナ禍で開催が出来なかったと

思われる。

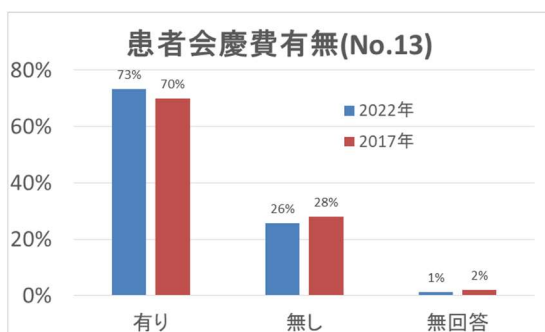


約1/3 の患者会では表彰制度を持ち、表彰対象は透析 10 年が 72%であった。

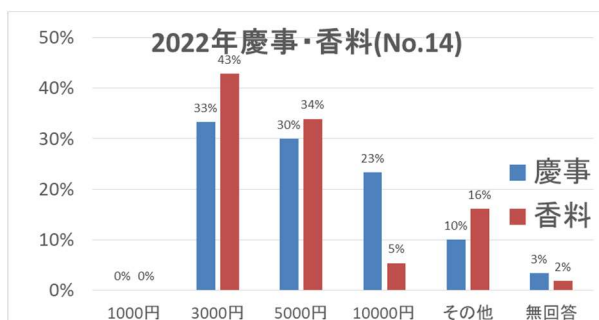


4. 慶弔見舞金に関する項目(質問 No.13, 14, 15, 16, 17, 18, 19)

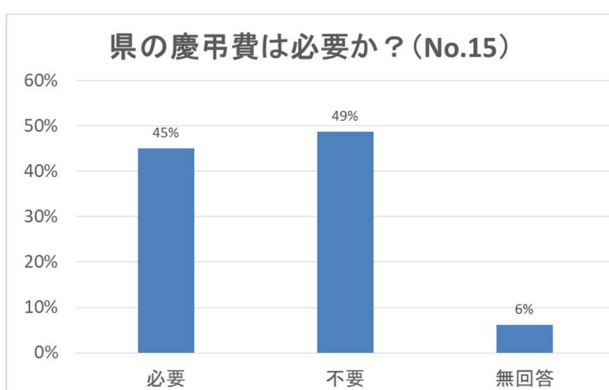
(ク) 患者会独自に慶弔制度はありますか？



前回調査と今回調査とも約 7 割の患者会で独自に慶弔制度を運営している。



慶弔金額は左図の通りで香料では3000円から5000円が77%で相場である。



「腎友会からの慶弔費は必要かどうか」についての質問は左図の通り賛否ほぼ同数であった。

不要との回答の理由は

- ①情報が入りにくい(28 患者会)
- ②配布の作業が煩雑(15 患者会)
- ③その他(8 患者会)であった。

不要と回答した患者会の具体的な声は次の通りであった。

- ・弔意金以外の方策を考えるべき
- ・患者会自体がしていないので
- ・辞退があるため
- ・患者会より出すので
- ・病院方針として個人情報の開示されない
- ・家族に渡しにくい
- ・手間がかからなければあってもいいと思う
- ・私事のため
- ・他病院で入院などのため知るのに時間がかかる

県の慶弔制度に代わるもののアイデアとしての回答としては次の通り

- ・長期透析表彰(5年、10年)を新設してはどうか
- ・一人当たり10円でも患者会に還元していただければいいと思う
- ・透析表彰(30・35・40年)は増やすべきだと思う
- ・これから考えるべき
- ・なしでもいいのでは？
- ・御香料で良いと思います。皆からお礼を頂きます。
- ・病院が情報開示しないため患者会としてはうごきようがない。兵腎会にて対応

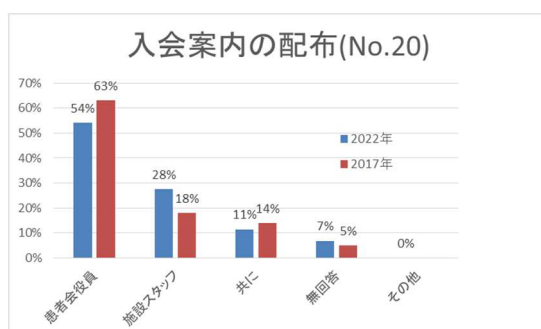
いただければ助かる。

- 幹事に負担のかかることはやってほしくない
- 県からの香料は各ブロック事務局から発送すべきである
- 現状のままで良いと思われます

患者会でご香料に代わる取り組みをしている患者会があればとの問いの回答は次の通りであった。

- 種々治療に対しての品を提供
- ここ2～3年はインフルエンザのワクチン代金を支払っている
- お見舞い(入会1年、1ヶ月入院(1回))
- 院内スタッフが結婚された場合は祝金を会員同様に給付している

5. 入会勧誘について(質問 No.20, 21, 24)

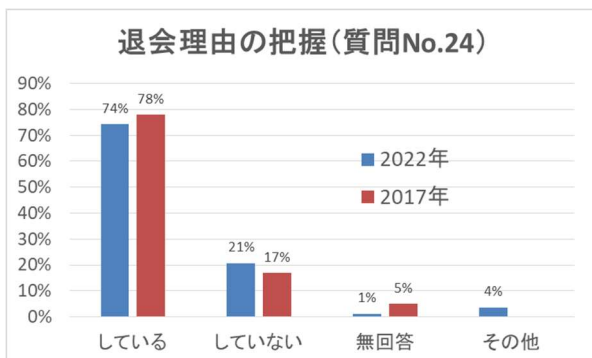


「入会勧誘を幹事自身が実施」が前回から▲9%さげた(63%から54%へ)一方施設スタッフが△10%アップ(18%から28%へ)した。これは施設との協調が進んだ結果と思われる。

各患者会での具体的な入会勧誘方法は次の通りであった。

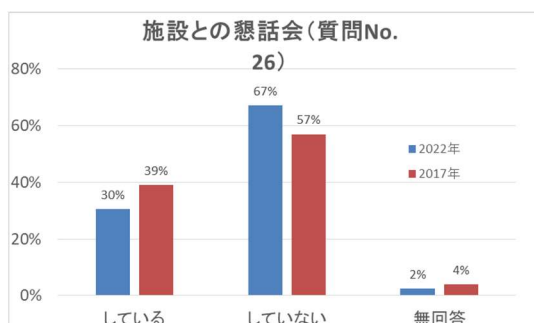
- ベッドに行って勧誘する
- 1ヶ月くらい様子を見て声掛けをする
- 新患さんの情報を病院側よりもらっている
- 新患さんに入会願文書を渡す
- お誘いのお手紙作戦実施中
- 施設スタッフからパンフレット配布
- 特にはないがスタッフが患者会のことを話題にしてくれることがある
- 毎月、新患の有無を確認。あれば入会の意思をアンケートにて確認。決して押し付けない。
- 患者会独自の入会案内・会則を配る
- 新しい方に声をかける
- 非会員に対し会の恩恵を受けていること、会員が減少していることなど独自の

促進ビラを作成して各人に封筒入りで渡した
 ・病院入口に患者会についてのプリント

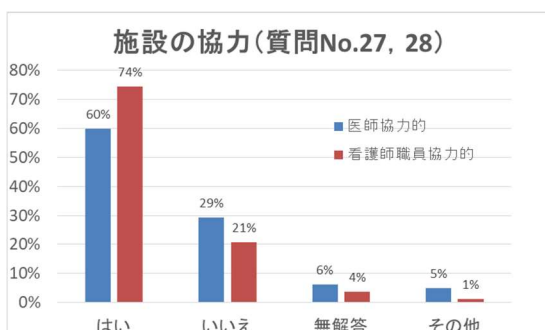


脱会をされる会員の理由を把握は約7割されている。しかし、若干、把握できていない比率が上がってきている。

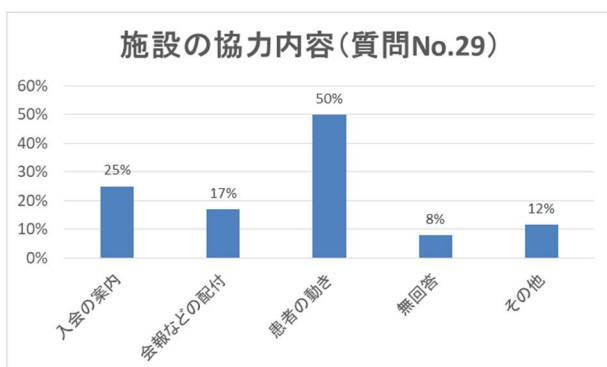
6. 病院、透析施設との関係に関する項目(質問 No.26, 27, 28, 29, 30)



施設との懇話会開催は前回と比べると39%から30%へ減少している。これはコロナ禍での影響か。



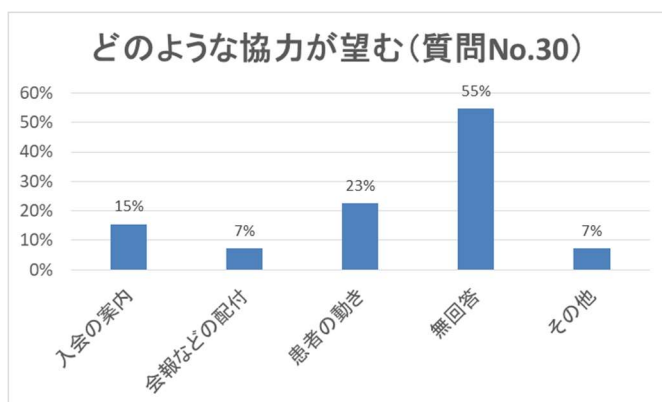
施設での協力度合は医師より施設スタッフの方が協力的のようだ。



具体的な協力内容は左図の通りで、患者の動向(50%)、入会案内(25%)、会報配布(17%)等であった。

具体的コメントは下記の通りであった。

- ・掲示物の掲示
- ・腎友会担当の看護師がいる
- ・会費の徴収や幹事不在グループ会費の預かり
- ・きぼう、連絡簿の配付
- ・国会請願の署名の協力など
- ・病院の紹介
- ・ポスト(寄付)
- ・懇談会、学習会への協力



一方、個人情報保護により情報開示なく協力は一切ない患者会もある。そのような患者会でどんな協力を望んでいるのかを聞くと55%が無回答であきらめているのが伺える。

具体的な意見としては次の通りであった。

- ・腎友会活動への理解をしてほしい
- ・入会の案内配布時、少し説明してもらいたい
- ・会員以外の氏名のみ知りたい
- ・代表幹事への腎友会書類の配付
- ・幹事以外の会員にも動いてほしい。コロナ前は協力的。

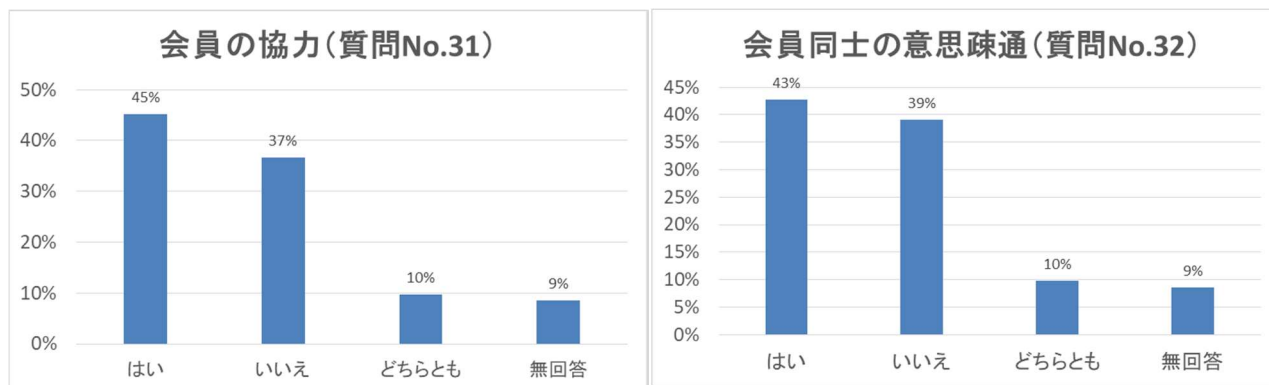
- ・9月より話してお願いしてみる

ポスター掲示が出来る(95%)、その掲示が更衣室である(49%)などの施設の協力は出来ている。

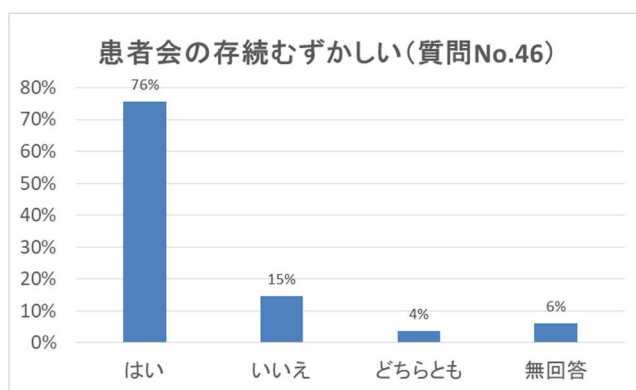
7. 会員との関係(質問 No.31, 32, 35)

(下左図)会員の腎友会行事への協力は45%で得られているが、得られていない(37%)も多い。

(下右図)会員同士の意思疎通がある(43%)とない(39%)で大きな差がなく一体感の醸成は難しい。これはコロナ禍で患者会としての行事が出来ていないことによるものと思われる。

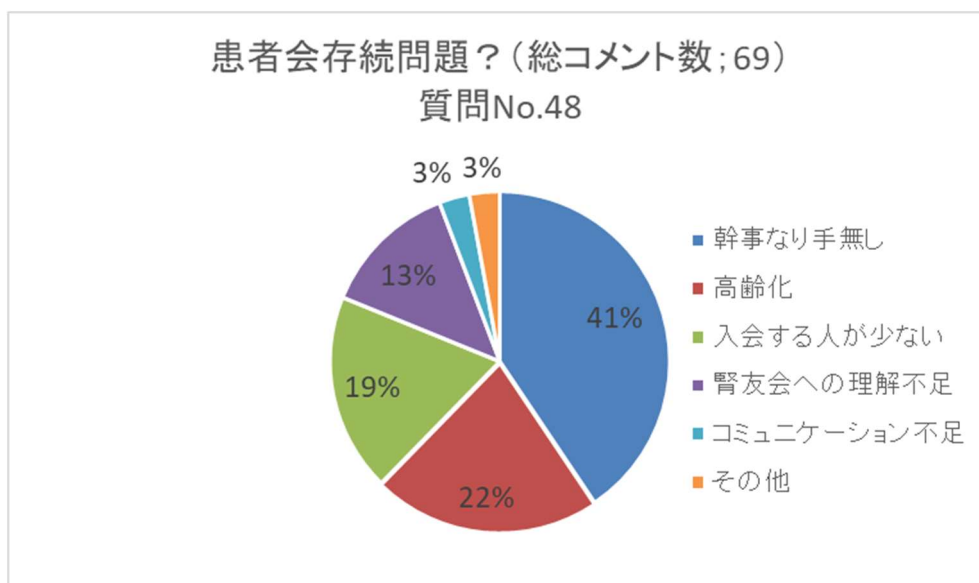


8. 将来の課題について(質問 No.46, 47)



患者会の存続について、難しいと回答(76%)と危機感がある。

存続が難しいと感じるコメント回答(69 コメント)をまとめると下図の通り



総括すれば、透析患者の平均年齢約 70 歳と高齢化しており、亡くなる人、体力がなくなり脱会される方の数に対して新たに入会して頂ける方が減り、そして、患者会の世話をしていただけの方が少なくなっている。結果、患者会の存続が困難になっている現状が見える。

患者会の「あるべき姿」の見直しを早急に必要な時期がきていると思慮。

検討が必要な項目は次の通り

- ・変化への対応(高齢化対応)
- ・腎友会のリーダーシップ(患者会幹事とのコミュニケーション)
- ・会員のモチベーション向上(腎友会の必要性に理解)
- ・会員志向のプログラム、イベント等(必要なイベントに絞る)

9. その他

(ア) 「他の患者会へ聞いてみたいこと」(質問 No.48)

① 会計、会費等に関する質問

- ・会計状況、例えばぎりぎりか余裕がある化？等
- ・会費の集金業務
- ・役員手当を病院支払っている？
- ・患者会費は月額でいくら徴収されておられるか？

② 行事に関する質問

- ・使い道は何に使われているか？親睦行事はどんな事をされているか。その場合の参加者はどれくらい？

- ・高齢化の進捗状況。患者会でどのような行事を行っていますか？たまに止血バンドを配布する程度です。高齢者が多く一同に集まることは困難です。会の存続も危惧されます
- ・旅行などの具体的なこと、行事の行い方など聴きたい。安価でできるオリエンテーションなど。
- ・患者会の活性化

③ 入会促進に関する質問

- ・透析患者の若年層の方の入会促進はどうしているか
- ・会員間のコミュニケーションはどの様に行っていますか
- ・どうしたら会員が増えるのか？院長自ら声かけて頂いています
- ・独自の入会促進活動があれば参考にしてみたい
- ・入会案内の方法、
- ・第 22 回大会で優秀患者会表彰を受けた患者会の活動内容

④ 役員に関する質問

- ・役員を順番に回している患者会へどことも高齢者が多いと思うのですがちゃんと問題なくできていますか？
- ・代表幹事会のときの情報のみ
- ・患者会会則、入会促進、患者会員の意見要望質問などの把握法、イベントや活動の具体例(コロナ下、通常下)、投書箱設置による利害
- ・幹事の決め方

(イ) 「その他要望事項」(質問 No.49)

- ・できるだけ多くの委員で患者さんにアンケートを取ってほしい
- ・馬鹿の一つ覚えのように会員を増やすことばかりの時代は終わったと思う。組織の存続を考える時期に来ていると思う。
- ・前任者が入院し、2～3 ヶ月の間ということで引き受けたが転院してしまった。
- ・今まで同様患者会に協力お願いします
- ・私がいなくなったときが怖いです
- ・私自身が腎友会の足手まといであると自覚しているので要望など畏れ多い。
- ・弊会は何の行事もしていないので個人的には会費を 800 円にしようかと思料。この場合、患者会役員は完全なボランティア活動となります。
- ・五里霧中？

- 「ぜんじんきょう」と「きぼう」2部は必要ない。ひとつにまとめたら良い。会費を安くしてください。500円/月位。腎友会の業務を整理すべきです。会員をもっと増やすべきです。患者総数の50%以上会員を目標に。
- 理想的な患者会会則のひな型を示してほしい。ほぼ全ての患者が腎友会に入会すべき運動をもっと積極的に推進してほしい。(透析開始の条件にすべきと個人的には考える)患者会の活動(勉強会、講習会、郊外レクなど)のほぼ全てを腎友会の活動で代用してほしい。
- 仕事をしていない人に幹事をやってほしい
- 県からの香料は絶対になくさないでほしい。県・ブロックから送付するようにして欲しい
- いつもありがとうございます。
- 高齢化に伴う組織のあり方を検討する時期にあると思われる
- 会員数の減少歯止め、維持するためにも会員と非会員の差別化かが是が非でも必要と思われませんが、妙案あれば教示いただきたい。
- このアンケート調査の結果を公表されたし。特にブロック別にわかりやすく還元してほしい。
- 正直患者会は解散したい

10. データ集

- (ア) 質問内容
- (イ) ブロック別回答データ